

(竜王西小) 学校 学校関係者評価書

平成30年 2月13日 (火)

(竜王西小学校) 学校関係者評価委員会作成

学校関係者評価委員会

実施日：平成30年 2月 5日 (月) 午後 3時～

会 場：竜王西小学校会議室

参加者：(学校関係者評価委員)

学校評議員 遠藤なおみ 白木増男 高相治夫 植松章子
保護者代表 P T A副会長 佐藤 亘 佐野和美
(学校側) 校長 保坂正樹 教頭 平塚克人 教務主任 千野広一

I 学校側から提案された内容

- ・教職員自己評価結果の考察，全校児童及び保護者アンケート結果の考察
- ・甲斐市全体アンケート結果との比較

II 協議された主な内容

- ・朝食について (家庭生活)
- ・読書について (学習指導)
- ・登下校・あいさつについて (生活習慣)
- ・学校・家庭・地域の連携について (学校・家庭・地域の関わり方)
- ・PTA 活動について (保護者の意識)
- ・学校関係者委員会後の取り組みについて (評価方法)

<学校関係者評価書>

I 全体評価

- 教職員アンケートの結果を昨年度と比較してみると，多くの項目でほぼ似かよった傾向にある。今年度も教育目標と学校経営・運営では，+評価100%の達成率を実現した。今後に向けては，PDCA や評価方法及び授業改善等に向けてより一層の取組を図りたい。
- 児童アンケート，保護者アンケートの結果も+評価が多く良い状態だと考えられる。また，甲斐市全体の結果との比較でも市全体とほぼ同じ傾向を示している。しかし，「地域の人と出会ったらあいさつをしていますか。」の問いについては，+評価をつけている児童の割合が多いが，登下校の様子を見ている限りでは必ずしも良いとは言えない。これは，今年度に限ったことではなく数年前からの課題であるため，継続した指導が必要である。

II 特 徴

- 保護者アンケートの「お子さんのことで，相談できる先生がいますか。」と児童アンケートの「こまったことがあったら，相談できる先生がいますか。」で，前年度に比べてわずかながら差異が見られた。今後学校では，保護者との連絡を密にとることで，より多くの信頼を得られるよう全職員一丸となって取り組んでいきたい。

Ⅲ 今後の課題として意識されたいこと

○朝食について

- ・朝食が用意してあるのに食べて来なかったのか、用意してなかったから食べて来なかったのか、アンケート結果だけでは分からない。その辺りが明確にできる方法を検討したい。また、朝食のような基本的な生活習慣に関わることは、家庭で指導したい。自分の子どものためだったら、次の日の朝ごはんのことを考えておくことは当然である。
- ・民生児童委員といえども、何か問題が起きないと家庭の中に入っていくことは難しい。しかし、線引きをして、子どものために朝ごはんを用意することも考えてもよい。

○読書について

- ・読書週間等で取り組んでいる読書くじや普段より多く借りることができること、一日図書委員になれること、しおり配付等は、本を読むきっかけを作るという点では良いことである。しかし、本の借りた冊数を競ったり、何かをもらうことができるから本を借りたりすることは、本当に本を好きになるという読書の本質からは距離がある。読解力向上のためや内容のわくわく感に触れることが重要である。読書教育も長年やってきているので、学校でももう少しその内容や方法を考え、踏み込んだ取り組みをして欲しい。

○登下校・あいさつについて

- ・登校班で、気持ちの良いあいさつやしっかりと並んでの登校は、上級生がやらなければ下級生はやらない。また、6年生にリーダー性がないと、1年生もきちんとした登校はできない。ぜひ、学校でも班長のリーダー性を育ててほしい。

○学校・家庭・地域の連携について

- ・児童保護者の地域行事への積極的な参加のために、学校と地域が密接な関係を保つと共に、地域の横の繋がりから地域力の向上を図りたい。それぞれの立場で、どういう方法をとればよいのか考えていきたい。

○PTA活動について

- ・今年度の学校開放日に開催されたPTA教育講演会への出席者が少なかった。内容が大変良かっただけに、PTA本会役員を中心に、もう少し声かけをして人数を集めてほしい。半数以上位残って、家庭や自分たちのために役立ててほしい。また、学校側もPTA役員と協力して、人数確保に努めてほしい。
- ・PとTが協力しながら教育活動を進めないと、前進しないどころか後退してしまう可能性もある。Pは学校をサポートするという考え方でなく、もっと主体性を持って良い。

○学校関係者評価委員会後の取り組みについて

- ・アンケート項目を減らして項目を絞り込んで、学校サイド独自で体制作りや方法を考え、どこへどのような働きかけをするのか、自分たちがどのように行動するのかを考えたい。
- ・評議員は、地域の代表として学校のためにできることはないかと考えている。多くのことでなくて良いので、焦点を絞りできる範囲のことを検討していきたい。

※特記事項 なし

記載責任者（竜王西小学校 学校関係者評価委員） 氏名： 佐 藤 亘 印